



日時 7/5 (土) 10:30～14:00 雨天中止
申込締切 6/28
集合場所 神戸市西区「前開」交差点近く（地図参照）
定員 10名
参加費 大人3,500円、小学生2,500円
未就学児 2,000円（ランチ不要の場合は無料）
※つなぎ有料会員様は500円OFF
持物 軍手・長靴か運動靴・飲み物・スコップ（1人1本）
汚れてもいい服装・お子様は着替え
※ランチは株式会社四方継3階TUGIテラスに移動いただきます
つむぎママ◆の畑で収穫第2弾はじゃがいも掘りです！じゃがいもは軽い力で掘れるのでお子様にも簡単に収穫できるんです。それに、新鮮な方が美味しいので掘りたてをすぐに食べることができるんですよ！TUGIテラスでじゃがバターを焼いたり、キッチンでお料理も出来ちゃうので自然の恵みを新鮮なうちにパクリ！うーん、たまらないっ！！早く7月来て～♡

イベント
紹介ページ

日時 8/2 (土) 9:00～11:00、13:00～15:00の二部制
申込締切 7/19
集合場所 株式会社四方継
定員 午前の部5名まで、午後の部 5組（8名）まで
参加費 材料費込み500円～2,000円（作品による）

※つなぎ有料会員様はご家族全員500円OFF
持物 筆記用具、汚れても良い服装（ロングスカート、
ワイドパンツなど機械に巻き込まれそうな服は不可）

講師 つむぎの大工、スタッフ

毎年大人気の木工教室。ワイワイガヤガヤと楽しんで頂いています！今年は初の取り組みとして、午前中は工具などを使用する少し難易度の高い作品、午後は子どもちゃん達が楽しめる危険の少ない作品のみで二部制に分けさせてもらっています。分けることで小さいお子さんも安心して参加いただけるんじゃないかななんてつむぎママ◆の優しい心遣い。例年とは違う雰囲気楽しんで頂けること間違いなし！工作好きの子どもたち集まれ～！！

イベント
紹介ページ

明石駅から徒歩10分、アスパiaから2号線を南に下った住宅地に「毛利そばゑのきや」さんはあります。老舗っぽい外観がgood! 出汁自慢の人気店でお昼には毎日行列が出来ています。冬の牡蠣そば、夏の明石名物天ざるそば、冷やしとろろそば、など期間限定メニューもあり定期的に行きたくなること間違いなし！ネットの口コミでは「お昼に来られる人はついでではなく、このお店を目指して来られる方ばかりです。店主さん達のハート。いい感じです♪」とお料理だけではなくお店にも高評価。値段も良心的なお店なのでぜひ足をお運びください！



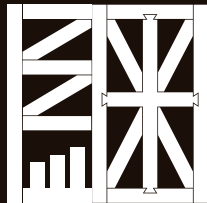
さんをご紹介！

今回のイチオシ！明石のそば店「毛利そばゑのきや」

NEWS
つむぎ建築舎
今回の
イチオシ！

つむぎ建築舎では昨年トイレの改装工事を行わせて頂きました。しばらくお店に行っていないな、という方はご来店時にぜひ綺麗になったトイレもご覧くださいませ(笑)

presented by

株式会社 四方継
SIHOUTUGI建築事業部
つむぎ建築舎
TUMUGIKENCHIKUSYAホームページ
つむぎ建築舎ホームページ
つない堂LINE 公式
アカウント
つない堂
[tunai*do]四方継
リンクまとめ
サイト
Lit.Link地域コミュニティ事業部
つない堂
[tunai*do]〒651-2111
神戸市西区池上3丁目6-7
SUMIRE.COMplex2F
☎ 0120-528430
TEL (078) 976-1430
FAX (078) 976-1436

つない堂？

つむぎ建築舎より

vol.30 2025 年初夏号

特集 社長コラム イベント イチオシ！
かーたー石田の能登半島輪島市黒島地区【重伝統的建築物】修復レポート
大工のストーリーテリング
vol.61 つむぎママの畑でじゃがいも掘り vol.62 ちびっこ応援木工教室
明石のそば店「毛利そばゑのきや」さん

大工の
ストーリー
テリング

文字が発明される以前、人類は口伝えで大切なことを次の世代へと引き継いできました。その一部が神話となつて現代にも残されています。悠久の時を経て口伝えされてきたのは、単語やコンセプトだけではなく、物語として形成され、人の感情の奥底に染み込むかのように心を震わせ記憶に刻まれてきました。

近年、ビジネスの世界でもストーリーテリングの重要性が取り沙汰されるようになり、口伝えしたくなる、心を揺さぶらなれないと思われ、物語でなければならぬ。そしてそれは、作画的に創作する作り話ではなく、実際に起こった奇跡であるべきです。

お客様からの15年後の依頼

先日、過去に新築を建てて頂いたお客様から連絡が入りました。15年前、家を建てたのと同じタイミングで生まれた子供が高校受験の歳になったことと、私が2年前に開校した大工になるための高校、マスタースター高等学院を進路の選択肢に入れていたので、詳しい話を聞かせてください。とのことでした。

もちろん大歓迎だとお答えして、本来は来校（来社）頂いて、個別学説明会として対応するのですが、タイミンが悪く、校長である私の体調がすぐれなかったため、日中に会社見学の3人とのオンライン面談を行いました。

それは、これ以上無い私達の
仕事への賛辞だったのです。

フラッシュバック

その彼の言葉を聞いてフラッシュバックの中で焚かれたかのようにそのお宅の完成した際のことと鮮明に思い出されました。お客様と一緒に珪藻土の仕上げを行って、明るい日差しの下、思い通りの道具を持って写真撮ったこと、お引き渡しの時に指を握ってもらった赤ちゃんの手が小さいとは思えないこと。新しくこの世に生を受けたこの子と共に、健康やかに過ごしてもらいたい、と祈っていたこと。

単なるハコとしての住宅ではなく、人の最も身近な環境である家がお気に入り、健康を育み、

入学希望の中学生に中学生に私はいつも同じ質問をします。「建築の仕事に興味があるの？それはなぜ？」です。

今回、オンラインの画面越しの中学生は少し気恥ずかしそうに、小さな時から物を作ったり、部屋の模様替えをしたりするのが好きだったから、小さな頃から建築の仕事に就きたいと思っていました。と答えてくれました。

私が大きな衝撃を受けたのが、その原点が「両親が思い描いた素敵な家を建てて、お気に入りの場所、暮らすことで快適に気持ちよく、そして仲良く暮らしてきたのを感じて、建築の持つ力を感じた」と言葉でした。

思わず目頭が熱くなりました。

私達が造った家が幸せな家族を育み、そこで育った子供が建築の素晴らしさに感化されてその道に進もうとして、就職先として私達を選択肢として検討してくれる。大工冥利があるでしょうか。

昨今、競争戦略の文脈でストーリーテリングの重要性を語られることがあります。想いを言語化し、伝わりやすくするために、と受け取られることが多いように感じますが、今はすでに『本物の時代』に突入しています。

薄っぺらいストーリーテリングは却って人の心を白けさせます。想像する、描く、決める、行う、継続するはワンセットだと改めて感じた次第です。

高橋剛志 拝

読まれるべきことを書くか、
書くべきことを行いなさい

by ベンジャミン・フランクリン